


2022年10月31日

日本コンラッド協会会報 No.5 

日本コンラッド協会会員各位

日本コンラッド協会運営委員会からのお知らせです。

◆ アンケートのご報告

先日、会員の皆様の協会に対するご意見やご要望を協会の活動に反映させるために「意見調査アンケート」を実施いたしました。回答された方は全員の約 4 分の 1 でしたが、無記名の方を含め、幅広い世代の方々が回答をお送りくださいました。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。今後の本協会の活動計画を実施する上での指針とさせていただきます。初めての試みで、回答期間が短かったことや、複数回答ができなかったことなど、反省点も多々ありますが、いずれまた機会を設けて改善した形で実施したいと思えます。詳しくは、添付資料「協会活動内容に関するアンケート調査について」をご覧ください。

◆ お知らせ（コンラッド関連のイベント情報・論評）

◎9月15日～17日に The Joseph Conrad Society (UK) の第 49 回年次学会がオンライン形式で開催されました。詳しくは、同協会のホームページの Annual Conference をご覧ください。

◎10月19日にロンドン大学の付属図書館 Senate House で、Robert Hampson & Véronique Pauly 編 *The Reception of Joseph Conrad in Europe* (Bloomsbury, 2022) の出版記念会が開かれました。詳しくは、Joseph Conrad Society (UK) ホームページの News をご覧ください。

◎米国コンラッド協会では、ケンブリッジ版コンラッド全集のための寄付金を募集中だそうです。詳しくは、The Joseph Conrad Today の HP の ‘Cambridge Edition Support’ のページをご覧ください。

◆ その他（他学会主催のイベント情報・論評）

◎9月24日に東京大学文学部主催のオンラインセミナー「The Power of Words」（東京大学文学部とケンブリッジ大学文学部との英語の合同セミナー）がハイブリッド形式で

開催されました。東京大学側の発表者の背景は多様で、留学先からの参加もあり（教授から修士 1 年まで 8 名）、取り上げられた作品のジャンルやアプローチもさまざまで、興味深いものでした。また、ケンブリッジ大学側を代表された教授の講義も独創的で、コメントにも誠実さが感じられました。さらに、英語で行われたディスカッションも充実していました。ただ残念ながら、コンラッド関連の発表 1 件は、発表者の体調不良により中止となりました。（情報源：日本英文学会関東支部「イベント情報」）

◎10月22日に日本英文学会九州支部第75回大会が西南学院大学で開催され、当協会の岩清水由美子元会長が「自伝的小説としての『チャンス』」というタイトルで招待発表をされました。

お願い：本運営委員会では、置く内外の研究者同士の交流の促進のために、将来的に上記のようなイベント情報を充実させたいと考えております。つきましては他学会等のイベント情報をお持ちの方は、下記のメールアドレス宛にお知らせください。ご協力ありがとうございます。

iconradjp@gmail.com

以上